

JFE トンボみち 「親子で生きもの観察会 2012」開催

JFEエンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区 社長：岸本純幸）は、5月20日、当社の所有地内の遊歩道「JFE トンボみち」内のビオトープ「トンボ池」において、第1回目（2011年5月22日）、第2回目（2011年10月29日）に続いて3回目となる「親子で生きもの観察会」を開催しました。本会には、鶴見区報に掲載された一般公募に応募した27名が参加しました。参加した親子は、専門家の指導のもと、タモ網を使って捕獲した4種類のヤゴ（トンボの幼虫）の観察やスケッチをとおし、トンボの生態や棲みつく環境について学びました。

「JFE トンボみち」は、横浜市と民間企業が協働し、地域の緑化活動を推進する「京浜の森づくり末広地区協働緑化計画」の一環として、当社が2009年に整備した遊歩道です。また、「トンボ池」は、トンボみち入口に造成されたビオトープです。行政機関、専門家、近隣企業および市民が共同で行うトンボの飛来調査活動の調査地にもなっており、開園以来、トンボの生息のモニタリング調査を行っています。トンボは、幼虫期は水中、成虫期は陸上で過ごすことから、環境指標となる生物と考えられており、同池のトンボやヤゴの観察を通して、その自然環境の豊さを知ることができます。

JFE トンボみちは常時一般公開しており、散策などに訪れる方も多く、地域の皆様やボランティアが中心となって設立した「トンボみちファンクラブ」では、毎月遊歩道の清掃のほか、草花・野菜の栽培や収穫なども行い楽しんでいきます。

当社は、今年4月に制定した「JFE トンボみち憲章」（自然との共生、生物多様性の保全、地域のオアシス）の実現を目指して、引き続きCSR活動を積極的に推進してまいります。

【JFE トンボみちの地図】



【5月20日 観察会の様子】



以上

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。
JFEエンジニアリング株式会社 総務部広報室